

令和6年度 江戸川区立平井東学校 人権教育 年間指導計画（第5学年）

年間指導計画作成のための留意点（東京都教育委員会発行『人権教育プログラム（学校教育編）』p14 人権教育の年間指導計画（例））を必ず参照し作成すること

- 教科等の目標や内容を踏まえ、その単元や題材全体に関わる人権教育の視点を明確にした上で、指導計画に位置付ける。
- 普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組を指導計画に位置付ける。
- 各教科・読書科、特別の教科 道徳、総合的な学習の時間、特別活動等における内容について、**個別的な視点からの取組を中心に**関連を明確にする。
- 児童・生徒が主体的に学習活動に参加し、互いに協力し合って学習に取り組めるよう、協力的、参加的、体験的な学習を位置付ける。

|           | 4月  | 5月 | 6月                                       | 7月  | 9月  | 10月                                       | 11月   | 12月   | 1月 | 2月                         | 3月 |
|-----------|---|----|--|---|---|---|---|---|----|----------------------------|----|
| 学級経営      | 自分の大切さを認めることを中心とした指導  |    |  |   | 他の人の大切さを認めることを中心とした指導                               |   |   | 互いの大切さを認め合うことを中心とした指導                                       |    |                            |    |
| 各教科・読書科   | 理科 生命のつながり<br>植物、動物それぞれの体の構造やしぐみについて学習する中で、生命の尊重する心情や態度を育む。 |    |  |   | 国語科 あなたは、どう考える<br>意見文を書いて読み合い、よいところを見つけようとする心情を育てる。 |   |   | 国語科 大造じいさんとガン<br>大造じいさんの「残雪」と呼ばれる一羽のガンに対する心情から、生命尊重への心情を育む。 |    |                            |    |
| 特別の教科 道徳  | 生命尊重<br>生命がかげがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。                    |    |  | 公平・公正、社会正義<br>公平・公正にし、正義の実現に努めようとする。                                |   | 信頼・友情<br>男女の協力 男女が互いに理解し合って協力しようとする心情を育む。 |   | 自律、自由と責任<br>自由の大切さを理解し、規律ある行動をしようとする。                       |    | 感謝<br>公共のために役に立とうとする心情をもつ。 |    |
| 総合的な学習の時間 |   |    |  |   |   |   | 私たちの生活と環境<br>社会に奉仕する大切さに気付き、環境問題に関心をもち、リサイクル活動を通して、公共の役に立とうとする心情を育てる。 |   |    |                            |    |
| 特別活動      | 1年生を迎える会<br>新1年生の入学を喜び、祝う気持ちをもたせる。                          |    | たてわり班活動<br>異学年集団で活動し、互いの人間関係を深め合う態度を育てる。 |   | たてわり班活動 全校遠足<br>異学年と交流することで、互いを認め合おうとする態度を養う。       |   | 6年生を送る会<br>お世話になった6年生に感謝の気持ちをもたせる。                                    |   |    |                            |    |
| その他       | 学校行事 運動会練習<br>ひまわり学級との交流を通して互いを認め合おうとする態度を育てる。              |    |  | 人権について考えよう 「いじめ防止についての取り組み」<br>人権にかかわる授業を通して、自分も相手も大切にしようとする心情を育てる。 |   |   | ウィンタースクール<br>自由の大切さを理解し、規律ある行動がとれる。                                   |   |    |                            |    |

「 」=個別的な視点からの取組（末尾の「 」内は人権課題） ↔ =関連的な指導 ◻ =多様性を理解し、尊重し合う態度を育成することを重点とした指導。